

大道仮説実験「みんなで予想してみよう」

富山県総合教育センター Science Ranger 横田 淳一

● どんなショーなの？

公園や遊園地などで、大道芸を見たことがありますか？

大道芸を見たことがある方、その演目は何でしたか？弾き語りやジャグリングだったのではないですか。科学の実験を、大道で見ることはほとんどありません。

明治時代、長野県近代教育の恩人といわれる渡辺敏は、校長を勇退した後、善光寺境内の一隅で、丸底フラスコ1個を使い、いろいろな科学実験を見せて人々を魅了しました。（板倉聖宣著『かわりだねの科学者たち』仮説社）

〈科学の原理原則・イメージを知る楽しさを感じる〉以下の3つの大道仮説実験の内から一つ選んで実演します。

「予想を立て」て考える楽しさ＝知的な喜びをあげてみませんか。

1. お茶の間仮説実験 〈○○○○ころりん〉

予想をたててからどれが正しいのか確かめる実験を繰り返すことを通して『落下の法則』にせまります。

2. 台所仮説実験〈しゅぼしゅぼ〉

1600年代のドイツのゲーリケの真空実験をとりあげたものです。
目には見えない「空気の粒」のパチパチパンチ!が、見えてきます。

3. バンジーチャイム演奏会

「世界一投げやりの楽器」です。
落とすだけなので、どなたでも練習なしで演奏ができます。
一緒に演奏し、一体感を味わいましょう。

● 気をつけよう

まだ見ていない人に、実験結果を教えなくてください。考える楽しみを奪う、泥棒になってしまいます。

● もっとくわしく知るために

NPO 法人 楽知ん研究所 ～たのしい科学の伝統に立ちかえろう～
(<https://luctin.org/>) をご覧ください。